

特別奨学生制度

スカラーシップフェロー、スカラーシップメンバーとしてリーダーシップを発揮し、自らの総合力を高める。

特別奨学生制度(リーダーシップアワード)は、本学の教育目標である「自ら考え行動する創造的探究・実践人材の育成」に向けて、「授業等の正課」と「KITオナーズプログラム等の課外活動」の両面で優れた成果を修め、リーダーとなる人材の育成を目指す制度です。

特別奨学生には、「スカラーシップフェロー」と「スカラーシップメンバー」の2種類を設け、「リーダーシップアワード生」の名称を与えると共に、下記の奨学金を給付します。特別奨学生は、「KITオナーズプログラム」に参加し、活動することが求められます。

スカラーシップフェロー

国立大学標準額との差額が給付されます

スカラーシップメンバー

年額250,000円が給付されます

国立大学標準額 入学金 282,000円 授業料 535,800円

特別奨学生の納入金

● 情報デザイン学部、メディア情報学部

	1年次 【入学金と授業料の合計】	2、3、4年次 【授業料】
金沢工業大学の納入金	1,515,000円	1,315,000円

↓ 特別奨学生に選抜された場合

	1年次 【入学金と授業料の合計】	2、3、4年次 【授業料】
スカラーシップフェロー	817,800円	535,800円
スカラーシップメンバー	1,265,000円	1,065,000円

● 情報理工学部、バイオ・化学部、工学部、建築学部

	1年次 【入学金と授業料の合計】	2、3、4年次 【授業料】
金沢工業大学の納入金	1,715,000円	1,515,000円

↓ 特別奨学生に選抜された場合

	1年次 【入学金と授業料の合計】	2、3、4年次 【授業料】
スカラーシップフェロー	817,800円	535,800円
スカラーシップメンバー	1,465,000円	1,265,000円

- *「スカラーシップフェロー」は国立大学標準額との差額が給付金額となるため、金額が変動することがあります。
- *特別奨学生制度は最長で4年間継続して給付を受けることが可能です。
- *進級時に成績と「KITオナーズプログラム」の参加実績等を審査のうえ、その後の継続が決定されます。
- *奨学金は授業料の一部として取扱う給付方法となります。
- *スカラーシップフェローとスカラーシップメンバーは重複して特別奨学生の資格を受けることはできません。

【KITオナーズプログラム】

KITオナーズプログラムとは、本学の教育目標である「自ら考え行動する創造的探究・実践人材の育成」に向けて、自ら目標を設定し、達成するために活動する自己目標達成プログラムです。

*詳しくは入学案内もしくは、ウェブサイトをご覧ください

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyoiku/honors.html>



入学後の特別奨学生募集

入学後、2年次～4年次の学年ごとに特別奨学生(スカラーシップフェロー2名、スカラーシップメンバー10名)を選抜する「大学院進学支援等特別奨学生制度」を設け、大学院進学など入学後の自己目標達成を支援します。在学中の成績と「KITオナーズプログラム」の参加実績等により選考します。

特別奨学生制度対象入試

「総合選抜(AO入学)」「専門高校特別選抜」「推薦試験」「自己推薦試験」「一般試験Aと大学入学共通テスト利用Aに同時出願」を対象に、「スカラシップフェロー」「スカラシップメンバー」を選抜します。

[総合選抜(AO入学)]	募集人数:スカラシップフェロー5名、スカラシップメンバー7名
[専門高校特別選抜]	募集人数:スカラシップフェロー4名、スカラシップメンバー6名
[推薦試験]	募集人数:スカラシップフェロー10名、スカラシップメンバー20名
[自己推薦試験]	募集人数:スカラシップフェロー1名、スカラシップメンバー2名
選抜方法	スカラシップメンバーおよびスカラシップフェローを特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的に選抜します。
特別奨学生選抜試験 (基礎学力試験) 11月23日(日)	数学【数学Ⅰ、数学A】、英語【英語コミュニケーションⅠ】、国語【現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)】から2つ選択 試験地:金沢(本学)、仙台、東京、新潟、長野、名古屋、大阪、岡山、福岡 特別奨学生選抜試験は、11月23日(日)に実施する自己推薦試験の「基礎学力試験」を代替試験とします。
結果通知 12月1日(月)	選抜結果は、12月1日(月)にお知らせします。

一般試験Aと大学入学共通テスト利用A	募集人数:スカラシップフェロー30名、スカラシップメンバー30名
選抜方法および 結果通知	(1)スカラシップメンバーの選抜 「一般試験A」(200点満点)と「大学入学共通テスト利用A」(300点満点)に同時出願し、両試験に合格した方の中から、学部学科を問わず、両試験の合計得点で、スカラシップメンバーを選抜します。 ただし、一般試験Aで複数日に合格した場合は、高得点の結果を使用します。 (2)スカラシップフェローの選抜 上記(1)のスカラシップメンバーで入学金の納入が完了し、「スカラシップフェロー」希望者に対して、面談を実施し、スカラシップフェローを選抜します。面談および出願書類により総合的に選抜します。 面談日:2/27(金)(自宅等からのオンラインで実施) 面談では将来の目標や意欲等について対話します。 選抜結果:3/2(月)結果通知を発送。

特別奨学生選抜結果(令和7年度)

試験区分	スカラシップフェロー	スカラシップメンバー
総合選抜(AO入学)	8名	10名
専門高校特別選抜	5名	13名
推薦試験A	15名	28名
一般試験Aと大学入学共通テスト利用Aに同時出願	122名	601名※

※ スカラシップフェローに選抜された122名を含みます。

奨学生制度

「総合選抜(女子奨学生)」「総合選抜(Uターン型)」「一般試験A・共通テストプラス(大学院進学)」における合格者を奨学生とします。

▶総合選抜(女子奨学生)

理工系分野への女子の進学を積極的に支援します。理工系分野に幅広い視点や感性を取り入れ、多様な学生が学びあう環境のもと、新たな学びの創出を目指します。

▶総合選抜(Uターン型)

全国からの学びを支援します。インターンシップやKITコーオプ教育の中で、出身地域の企業との連携を図ります。

▶一般試験A・共通テストプラス(大学院進学)

大学院への進路選択を入学時から積極的にサポートします。学部・大学院連携において一定の要件を満たすことにより、早期卒業制度(3.5年卒業)による大学院(1.5年修了)への進学を奨励します。

給付金額

年額250,000円が給付されます

*最長で4年間継続して給付を受けることが可能です。

*奨学金は授業料の一部として取扱う給付方法となります。

国の高等教育の修学支援新制度

金沢工業大学は国が実施する高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免等)の対象機関に認定されています。また、全学部・学科で理工農系学部・学科の対象機関としても認定されています。

この制度は家族構成や世帯収入により支援区分が決まり、その支援区分により決められた奨学金支給額と授業料・入学金の減免を受けられる制度です。

▶多子世帯への授業料等減免

多子世帯の学生に所得制限なく、大学の授業料・入学金を国が定める一定額まで減免とする制度です。

3人以上を同時に扶養している多子世帯対象者の年間の授業料減免額は、本学の場合、最大70万円、新入生の入学金の減免額は最大20万円(全額)です。

詳細は、「文部科学省 高等教育の修学支援新制度特設ページ」や「日本学生支援機構ホームページ」にてご確認ください。